

中学校三年生の漢字プリント三

名前

【光村図書 国語3】 熟語の読み方 続き〜二十六

(1) 純粹じゆんすい な 瞳ひとみ

(14) 硫黄いおう の匂い

(2) 国王えいけん に 謁見えつけん する

(15) 獣けもの の鳴き声

(3) 繭玉まゆだま を飾り付ける

(16) 同じかま 釜かま の飯を食う

(4) 錠前じょうまえ を取り付ける

(17) 入院びょうとう 病棟

(5) 患者かんじゃ を 治療ちりょう する

(18) 汗牛充棟かんぎゅうじゅうとう

(6) 囲碁ごい の対局

(19) 立つ 瀬せ がない

(7) 甲乙こうおつ つけがたい  
どちらが優れているか判断するのが難しいという意味。

(20) 故郷こきょう に 錦にしき を飾る  
出世して故郷に帰ること。

(8) 乙女おとめ 心と秋の空  
女心は、秋の空模様のように変わりやすいということ。

(21) 粹いき な計らい  
人が喜びそうなことをさりげなくすること。

(9) 雪崩なだれ に巻き込まれる

(22) 乙おつ なことを言う  
乙おつ：気が利いていて、ちよつといいと思わせるさま。

(10) 医療体制が 崩壊ほうかい する

(23) 錦秋きんしゅう の候  
紅葉が美しい季節となりましたね。という意味。

(11) 冶金やきん 学がく の研究  
冶金：鉱石から金属を精製したり、合金を作ったりする技術。

(24) 瞳孔どうこう が開く

(12) 刀鍛冶かたなかし の仕事

(25) 要点ばっすい を 抜粹

(13) 硫酸りゅうさん で金属を溶かす

(26) 錠剤じょうざい の薬を飲む